

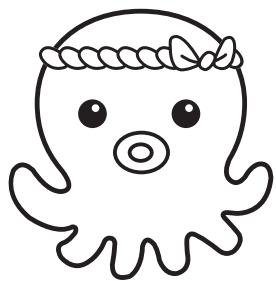
南三陸発～

コミュニケーションツールで社会を元気にしたい！！

YES工房



2011年3月11日の東日本大震災により、南三陸町は甚大な被害を受け、多くの町民が大切な人や物を失い、茫然自失の日々を過ごしていました。手探りで復興への道を模索する中、せめてもの気晴らしにでも、と、たったの3名からスタートしたYES工房。小さくても少なくとも、何か出来ることがある、仕事があるということは、紛れもなく希望の光でありました。現在、工房のスタッフは20名余りに増え、失われてしまった被災地の雇用促進の場であると共に、掛け替えのない「居場所」となっています。



南三陸を明るく元気にするキャラクター

オクトパス君

志津川の名産品であるタコをモチーフにしたキャラクター。タコを英語表記したオクトパスと、置くと（試験に）パスを掛けた、合格祈願の縁起ものとして人気者に。南三陸町を盛り上げるゆるキャラとしても大活躍チュ〜！！まんまるな体に元気と希望を詰めて、オクトパス君が皆様を応援します！



問い合わせ先 南三陸復興ダコの会

〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字中の町 227

TEL：0226-46-5153 FAX：0226-46-5157 WEB：http://ms-octopus.jp/

YES 工房のあゆみ

2011

- 3月** 東日本大震災発生。大津波により、南三陸町が壊滅的被害を受ける。
- 4月** 大正大学ボランティア 130名の受け入れ以来、多数の大学や団体を受け入れるようになる。
- 5月** 「ゆめ多幸鎮オクトパス君」の製作を開始。
第2回南三陸復興市を機に「オクトパス君」の製作を開始（当日は290個売上）。
- 6月** 「南三陸復興ダコの会」設立。
- 7月** 廃校となった入谷中学校をリニューアルし、「入谷 YES 工房」をオープン。
兵左衛門（福井県：塗箸メーカー）の袋詰め作業を受注（集合内職）。
平泉世界遺産登録を祝い、金の「オクトパス君」を中尊寺へ奉納。
フジテレビ「27 時間テレビ」で取り上げられ、大きな反響。
農園コミュニティ推進事業開始。
- 8月** 南三陸町内の宿泊施設「ホテル観洋」にて取扱い開始。以後、取扱店は現在、全国約 60 店まで拡大。
- 9月** 東北復興リーダー支援プロジェクトに参画（ETIC、村井さんタコの会で大活躍）。
Twitter にてオクトパス君 (@tacolog) つぶやき開始。
まゆ細工チーム発足（南三陸町入谷地区は、伊達藩養蚕の発祥地で養蚕業が盛んに行われた）。
- 10月** 「南三陸復興ダコの会」Facebook を開始。
- 11月** 入谷八幡神社にオクトパス君のブロンズ像を奉納。除幕式執り行われる。
- 12月** 志津川湾で獲れた真ダコとオクトパス君を合わせた「タコ × タコセット」を販売。

2012

- 1月** JR 東日本ポスターにオクトパス君が大きく起用され各駅 9900 箇所貼付。
- 2月** 南三陸町志津川地区に仮設商店街「南三陸さんさん商店街」がオープン。
観光協会をはじめ店頭でオクトパス君が並ぶ。
- 3月** アーティスト Gackt 氏とコラボレーションした「ガクトパス君」を販売。
- 4月** フロンティアジャパン（東京都：ノベルティー製作会社）とのタイアップ事業開始。
- 5月** 震災被害木を使用した「オクトパス君木製ピンバッジ」を制作。
- 7月** オクトパス君ストラップ・マグネット・ぬいぐるみ等を販売。
オクトパス君着ぐるみデビュー以来「ゆるキャラ」で地域おこし。
町内外のイベントに着ぐるみオクトパス君が参加、招待されるようになる。
- 10月** オクトパス君の誕生会（3 歳）。
「スマホスタンド」「ブックマーク」「ポストカード」を販売。
- 11月** ホームページリニューアル。
オクトパス君手ぬぐいを販売。
- 12月** 2011 ゆるキャラグランプリ 1 位の「くまモン」が YES 工房にご来訪。

2013

- 1月** 「オクトパンツ」を販売。新デザインの「オクトパス君ピンバッジ」を販売。
- 2月** 「ゆめ多幸鎮オクトパス君」販売数 50,000 個突破。
- 3月** 南三陸まなびの里「いりやど」オープン。
オクトパス君せんべい製造工場開設。